

電気配線からの出火に注意！

コンセントや延長コードから出火する火災が多く発生しています。こまめな清掃・点検・交換が大切です。

全国的に、電気による火災が増加しています！！
その中でも特に多い火災についてご紹介します。

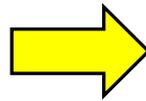
出火原因を知ることで、火災は、防ぐことができます！！



当組合キャラクター：ゲンさん

【延長コードの断線】

※ 見た目では、配線の中はわからない！



火災発生！！



延長コードなどの電気コードを無理に折り曲げたり、踏みつけたりすると、中の配線が切れて、その部分が熱くなり、火災になってしまうことがあります。

予防対策

無理に折り曲げたり、繰り返し折り曲げたりしない。また、古くなった延長コードは取り替えるようにしましょう。



X線 で 内部 を 撮影

【電気コードの踏みつけ】



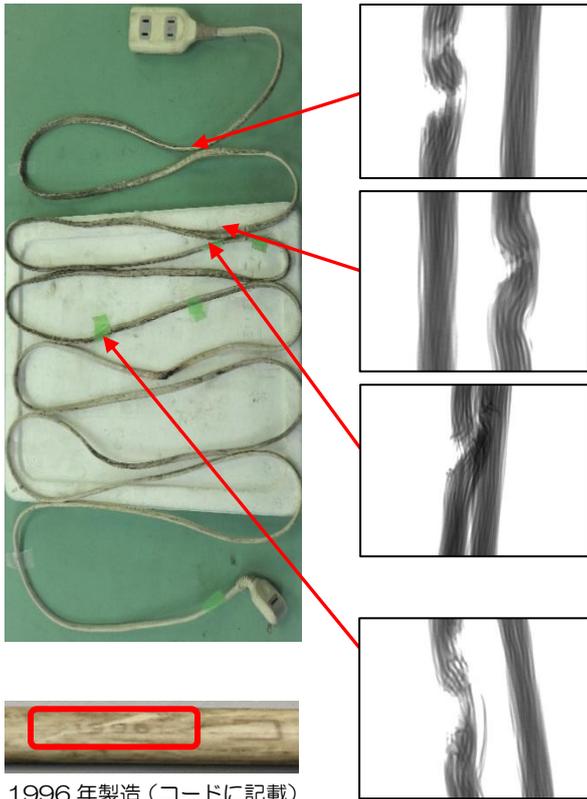
電気コードを家具などの重い物で踏みつけると、中の配線が切れたり、電気が流れにくくなったりして、配線が熱くなり、火災になってしまうことがあります。

予防対策

家具の買い換えや模様替え、掃除をする時など、重い物を動かす時は、延長コードなどの電気コードを踏まないように十分注意しましょう。

もし、このような状況になってしまったら、使用を控えて、点検もしくは、交換を検討しましょう。

【古い延長コード】



1996年製造（コードに記載）

延長コードなどの電気コードは、**長年使っていると劣化して**、本来の性能を発揮できなくなります。また、**気付かない内に中の配線が切れてしまい**、その部分が熱くなり、火災になってしまうことがあります。

予防対策

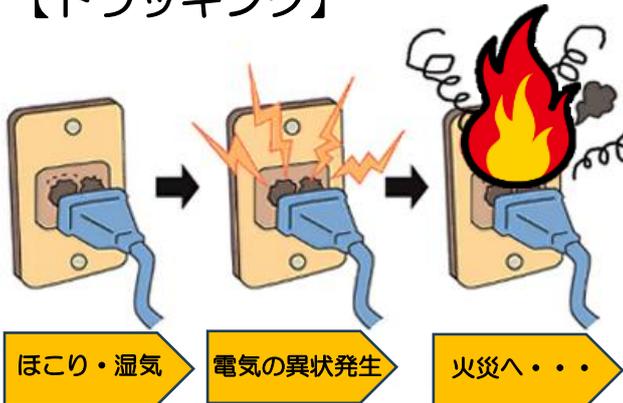
延長コードには寿命があります。使い方や環境、製品により変わりますが、一般的に**5年と言われています**。

長年使っていると、どうしても**経年劣化により電気の流れが悪くなったり**、使用方法、使用環境により**変形、断線**が起こってしまいます。

コードの中は、**目に見えないことが多いこと**、普段は、**普通に使えてしまっていること**から、どうしても交換するタイミングを逃してしまいがちです。

しかし、これらが原因で、実際に多くの火災が発生していることから、定期的に点検をして、メーカーの**推奨する交換時期を目安に交換**をお願いします。

【トラッキング】

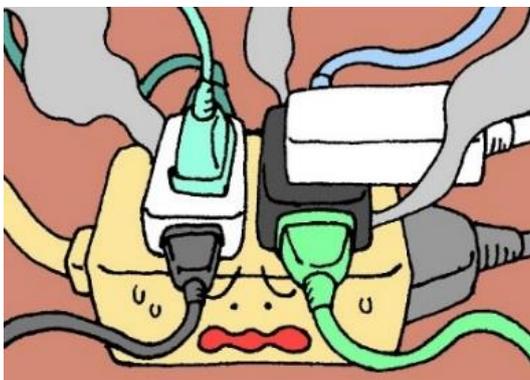


テレビや冷蔵庫の裏などは、**ホコリや湿気がたまりやすく**、それらが原因で電気の異状が起こり、火災になってしまうことがあります。

予防対策

ホコリや湿気がたまらなければ、火災になるリスクは減らせます。**こまめに清掃**を行いホコリや湿気をためないようにしましょう！！

【過電流（たこ足配線）】



1つのコンセントに、3口コンセントなどをつけて、多くの電化製品を同時に使用すると、コードが耐えられなくなり、火災になってしまうことがあります。

一般的な延長コードは、**合計1,500ワットまで**使用できるものが多く、よく見ると記載されています。

予防対策

1つのコンセントに、3又コンセントなどをつけて、**多くの電化製品を同時に使用しない**。

使用する電化製品に記載されている、消費電力を確認し、**合計1,500ワットを超えない範囲**で使用する。

合計1,500ワットまで

